

第51回 日本アルコール・アディクション医学会 新学会誕生記念特別研修プログラム

●開催日：2016年10月7日（金）～8日（土）

●会場：タワーホール船堀

1 特別企画（シンポジウム）	
8日（土）	13：00～15：00 「人はなぜ依存症になるのか？ どうすれば回復できるのか？」 （シンポジスト） 宮田久嗣（慈恵医大） 松本俊彦（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所） 水澤都加佐（Healing & Recovery Institute） （指定発言） 大槻元（全断連） 近藤恒夫（日本ダルク） （司会） 成瀬暢也（埼玉県立精神医療センター） 岡崎直人（さいたま市こころの健康センター）
	2 教育講演
7日（金）	9：30～12：30 1) 「アルコール依存症総論」 松下幸生（久里浜医療センター） 2) 「アルコール依存症治療総論～久里浜方式からハームリダクションまで～」 澤山 透（北里大学） 3) 「依存症・アディクション患者へのかかわり方」 成瀬暢也（埼玉県立精神医療センター）
	13：00～18：00 4) 「エビデンスに基づいた依存症・アディクション治療」 原田隆之（目白大学） 5) 「児童思春期とアディクション」 青山久美（横浜市立大学） 6) 「信頼障害としての依存症」 小林桜児（神奈川県立精神医療センター） 7) 「アルコール依存症の地域連携」 垣渕洋一（成増厚生病院） 8) 「やさしいアディクションの脳科学」 廣中直行（L S I メディエンス）
8日（土）	10：00～12：00 9) 「薬物依存症総論」 和田 清（埼玉県立精神医療センター） 10) 「薬物依存症の治療～S M A R P Pを中心に～」 松本俊彦（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所）

3 ワークショップ	
7日（金）	9：30～12：00 1) 「ギャンブル障害の実態と支援の進め方」 森田展彰（筑波大学）／蒲生裕司（北里大学）／新井清美（首都大学東京）／田中紀子（ギャンブル依存症問題を考える会）／当事者・ご家族の方々
	13：00～15：30 2) 「オープンダイアログと依存症」 齋藤 環（筑波大学）／森田展彰（筑波大学）
	15：30～18：00 3) 「動機づけ面接法：基礎知識から臨床へ」 後藤 恵（成増厚生病院）／青山久美（横浜市立大学）
8日（土）	10：00～17：00 4) 「臨床心理士のための依存症ワークショップ」＊ 臨床心理士専門ポイント申請対象 ・基調講演：「アディクション臨床における心理職の役割」 信田さよ子（原宿カウンセリングセンター） ・教育講演：「動機づけ面接法の基礎理論と実践」 高橋郁絵（原宿カウンセリングセンター） ・トークセッション：「薬物依存とゲーム・ネット依存——ハームリダクションの視点から」 古藤吾郎（NPO 法人アパリ）／三原聡子（久里浜医療センター）
	13：00～16：00 5) 「依存症の家族支援ワークショップ～C R A F Tを中心に～」 長 徹二（三重県立こころの医療センター）／田中増郎（高嶺病院）／奥平富貴子（東北会病院）／中田千尋（井之頭病院）／岩原千絵（久里浜医療センター）／別所和典（湊川病院）／福田貴博（琉球病院）／射場亜希子（兵庫県立光風病院）／中野温子（岡山県精神科医療センター）／江上剛史（三重県立こころの医療センター）／濱本妙子（三重県立こころの医療センター）
4 分かち合い（研修総括・ディスカッション）	
8日（土）	16：00～17：00 「みんなで分かち合おう。依存症・アディクション支援のこと」 成瀬暢也・有志メンバー